

しかはま自然観察会

のらえもん

『人も 自然も みんなともだち !』No. 7

代表責任者

古高 利男

☎270-1132

我孫子市湖北台2-14-7

☎090-7275-9890

2013, 7, 26~28

第7回活動「4回目のキャンプ体験」

・・・サバイバルに挑戦!・・・

- 1, 日 時: 2013年7月26(金)~28(日) 2泊3日
- 2, 場 所: 日光だいや川公園オートキャンプ場(2回目の利用)
- 3, 参加者: 家族 17 内訳 大人 25
中学生 2
小学生 22
幼 児 5
合 計 54 スタッフ3 総計57

4, 活動の様子

ある家族は、「生きて帰ってくるのか?」と、心配したという。それほどの大雨・雷に悩まされた2泊3日のキャンプでした。が、午前中は晴れ間に恵まれ、アスレチック・パークゴルフ・川遊び・流しそうめん・火おこし・表札づくりなどの活動内容は、全員の協力により予定通り行うことができました。

それでは、私が印象に残った活動をふり返ってみたいと思います。

- コケむしたキャンプサイトは消えており黒い土だけの除染の跡
「なんかへんだな?」昨年のようなコケ(苔)に被われたキャンプサイトが見あたりません。どこも黒い土だけが目立ち、気持ちが落ち着きません。春日さんが「これは、除染したからだ!」と、声を上げました。
福島第一原発事故の影響は、ここにもある(放射線量が高い)のでした。
- いろいろなテントが並ぶ大谷川2泊3日の非日常
今年は、清水さん・斉藤さん・山口さんがマイテントで参加しました。全部で14の、いろいろなタイプのテントです。ペグでテントをしっかりと固定して、さ~、これから森の恵を利用させてもらいながらの、非日常体験の始まりです!
- 昨年はコナラの中にテント張る杉の今年はなんかちがうぞ?
気付いたのは梅北さんです。「なんか、気分がちがうな~と思ったら、杉の木なんだよね!」というのです。
昨年は、コナラ林の中にテントを張りました。地面は緑のコケに被われていました。コナラの木々が太陽を遮ぎり、その上柔らかい雰囲気醸してくれ、とても過ごしやすかったことを思い出しました。杉の木々はあまり日よけにはなってくれず、ツンとした硬い感じでした。
針葉樹と広葉樹では、こうも雰囲気が異なるということは、住む動植物にも大きな違いがあるのでしょう。

- 青空と緑の芝のパークゴルフ打った入ったとはしゃぐ五人
 「五人」とは、清水・斉藤・梅北・梅川・古高です。私以外は初めてのパークゴルフです。「サンダルはダ!」「五人はダメ!」と、受付のおばさんに、早速、イエローカードをもらいました。
 テニスボールのような大きさのボール一個を、一本のクラブだけで打ち、できるだけ少ない回数でホールに入れることを競う競技です。ゴルフのミニチュア版のようなものです。
 青空の下、打った入ったと奇声をだしながら緑の芝を歩き、気持ちをゆったりさせてくれました。
- 青竹を二本つないで箸を持ち獲物をとらえるそうめん流し
- 上からはホースで水を流しつつそうめん運ぶ三人のパパ
- たくさんの箸が取るぞと待ち構えみんな笑顔で流し素麺
 (田辺市) 中野 倫太郎<朝日歌壇2013, 8, 5から>
 パークゴルフで気持ちよく帰ってくると、もう昼食の準備をしているではありませんか! 青竹を二つに割って、長めの樋に仕立て上げているお父さん方、そして、大きな筒状の鍋で素麺をゆでている鈴木さん、それを運ぶお母さんたち。子どもたちのために、大人たちは「人間流れ作業」の演出です。
 子どもたちの食べっぷりは、スゴイ! 流れてくる素麺をパクパク食べてしまうのです。補充は一番上・真ん中・下の方の3ヶ所です。補充も、真剣そのものです。一番下では、ざるを持ったお父さんが、主のいない素麺を受け取り、また上から流すのでした。子どもたちが満腹になると、今度は大人たちと役目を交代しました。これらの光景をみていると、とってもあたたか〜い気持ちになってきました。子どもも大人も、すばらしい笑顔にあふれていました。
- 炊事場に避難しながらバーベキュー暖をとりつつゆっくり食べる
 おだやかな時間は、長く続きませんでした。4時すぎには、空が見る見るうちに暗くなり、雷が鳴り始めました。急いで、仮設テントから共同の炊事場へ避難しました。なんとか全員が入れる空間です。雨足が強くなり、雷の音が大きくなってきました。寒くなってきました。山口シェフの判断で、早めの夕食にしました。食べながら、気分を紛らわそうという作戦です。手羽先の売れ行きのよいこと! なかなか大人の口にはまわってきません!
- 大雨にカミナリ響くキャンプ場木工クラフトの笛鳴りだす
 片方ではバーベキュー、もう一方では、梅北さんの指導で笛づくりが始まりました。木に穴を開け、穴の大きさを調整しながら音の出る所を探していくのです。どの子も、とても熱心に作業を始めました。外は大雨とカミナリ、中では肉の美味しそうな臭いがぷんぷんしています。そんな悪条件にもめげず、ノコギリや紙ヤスリを動かしています。やがて「ピ〜ッ!」と鳴りました。カミナリに負けない、澄んだ音でした! たくさんの音が鳴りはじめました!
- ドシャ降りの雨の中でバーベキュースイカ探しに行く人もいて
 カエルやヘビをつかまえた小川は、一気に水かさを増やしました。スイカを2個、川岸で冷やしていた二個のスイカは、どこかへ流れていってしまいま

した。斉藤さんに、「スイカ、流れちゃった！」と伝えると、探しに行ってくれました。「いいよ、いいよ、この雨だから・・・」というのに・・・。

「あったよ！」と、二個とも見つけてきてくれました。なんと、すごいパワーです！あの大雨で、カミナリががんがん鳴っている中を、です。頭が下がりました。

- 虫かごに二匹のへビが入れられて記念写真に舌出しポーズ
昨夜の豪雨はウソのようです。すいとんの朝食に、デザートはスイカです。一時行方不明になった、あのスイカです。斉藤さんの執念がなければ、こうやっておいしく頂けないはずでした。
濡れたテントをたたみ、そろそろお別れのときです。大雨の思い出をいっぱい持って、全員で記念写真です。二匹のへビさんも得意のポーズをつくってくれました。

今年の、のらえもん夏のキャンプは終わりました。
豪雨・雷の洗礼を受けた、味わいのあるキャンプでした！
そして、すばらしい仲間がたくさん出会えたことでした！

・・・親と子の生き生き感想・・・

- みずあそびとかがおもしろかった。 相武台小 三年
- 木で作った笛を作ったのが楽しかった。
木のふえを いっぱいふいた おもしろい 上沼田小 二年
- たのしかった。 上沼田小 一年
- 笛は作るのがむずかしかったけど、楽しかった。(二つできた)へビをつかまえるのが楽しかったです。
笛作り すごくたのしい 思い出だ 上沼田小 五年
- 川でようふくがぬれてつめたかった。 鹿浜小 一年
- 協力することで、へびもつかまえることもできるんだなと思いました。
川あそび みんなで進む 水の音 鹿島小 五年
- むしがとれてうれしい。 鹿浜小 一年
- かぶとむしがとれてうれしかった。 鹿浜小 二年
- まず、川で石投げをしました。カエルもつかまえました。ふえ作りで手をきりました。
楽しかったです。
キャンプ行き カエルつかまえ たのしいな 鹿浜一小 三年
- *川あそび、アスレチック、へビ探し etc 沢山遊べて本当に楽しそうでした。
キャンプ来て 雷かじかが にぎやかだ 母
- のらえもん、たのしかった。かわであそんでたのしかった。キャンプ、おもしろかった。
てんとのかなかに、かがいた。きゃんぷのおふろ、たのしかった。 年中

○のらえもんで、テントをかりる時に1時30分ぐらいからかりました。その時間で、足尾銅山で川で泳ぎました。たのしかったです。

銅山で おみやげかった うれしいな 鹿浜一小 三年

○川あそびで、たくさんあそんで、あそんでいるとちゅうにへびをみつけてつかえました。そこからへびをつかまえることになって、たのしかったです。

川あそび へびをつかまえ あそんだよ 鹿浜西小 五年

*今回のキャンプは、大雨に見舞われ、大変めずらしい経験をしました。普段、一緒に遊ぶことの少なくなった高学年の子供達と一緒にいることが出来、成長した一面も見る事が出来ました。

大雨と 雷こわい キャンプです
一箇所に 集えば楽しい 雨の中

母

*子供が離れていく時期に長い時間が過ごせるキャンプは、貴重な体験になりました。いつまでも子供と過ごせるキャンプが大好きです。

雨続き 子どもの心は 日本晴れ
ぶよさされ 痛みが消えたら 思い出に

父

○みずあそびとアスレチックがおもしろかった。

なつやすみ あついときには みずあそび 鹿浜西小 三年

○まず、思ったことは、ふつうあまもりなんて、ふるいいえにだけかと思っていました。感じたことは、「ふつうはスーパーにできているミートボールなどがあるのに、ちかくにスーパーがないから」といっしょうけんめいが、かんじられました。

かわではね あめんぼう見たよ うれしいな 北鹿浜小 二年

*幼い頃、家族でよく行ったキャンプ。我が子連れを連れていくのをとても楽しみにしていました。木工クラフトなどのワークショップやアスレチックなどもできてとても楽しく過ごせました。バーベキューは大勢ならではですね。先生はじめ、準備して下さったスタッフ、会員みなさん、ありがとうございました。

○のらえもんで、はじめて流しそうめんをやって、すごくたのしかったです。

さばめしが できなかったよ くやしいな 北鹿浜小 二年

○かわであそんでたのしかったです。はんもっくをしたり、ばーベきゅうをしたりしてたのしかったです。

北鹿浜小 一年

○川遊びが今回一番楽しかったです。みんなでセキを作ったり、滝を登ったりし、楽しみました。また、川でへびをつかまえました。カエルを餌にして二日間育てました。ほかに表札作りや笛作りなどをし、思い出ができてよかったです。サバメシはできなかったけれど、火おこしができてよかったです。とても楽しいキャンプでした。(リスも見つけました。)

川遊び へびもつかまえ 最高だ 北鹿浜小 六年

○キャンプの時に、早く来すぎて足尾銅山に行きました。そこの川で泳ぎました。ナナフシがぼうしにいました。駐車場にくわがたの早がいました。キャンプは楽しかったです。

ダムつくり 水をせきとめ 川遊び 扇小 五年

*古高先生をはじめ、スタッフの皆様、準備・後片付け有難うございます。楽しい思い出の一頁を綴る事が出来、感謝です。

川遊び 蛙共に 跳びねる
アスレチック 汗も飛び散る 子の笑顔

母

○三日間、楽しかったことは、流しそうめんです。来年はもっと長くつくってほしいです。
キャンプでは いろいろ大変 サバイバル 栗原北小 五年

○今年のキャンプも雨だった。雨男は誰かな？古高先生だ！
三日間 昨年も今年も 雨ばっか 鹿浜中 一年

○今年のキャンプはあめばっかしでしたね！なので、めっちゃ寒かった。いろんな植物が見られて良かった。ブヨや何かにいっぱい刺されていたのでかわいそうだった。

ブヨがいて さされたひとが 多いよ
二日目は 温泉入って いい気持ち
小さい子 カエルつかまえ ヘビとった 鹿浜中 一年

○キャンプの初日は私の誕生日で、次の日に私が希望していた流しそうめんができてよかったです。いろいろな遊具のあるところは去年も行って、そのあとのかき氷がおいしかった。

横浜 上末吉小 六年

その他の情報

- 木工クラフトは、11月9（土）のらえもんの活動「竹笛をつくろう」で生かされます。
- 草木染めをしたTシャツは、キャンプ活動で着ました。
- テント生活は、これからの山登りに、また富士山を目指そう、に生かされます。
- 来年度のキャンプは、7月下旬、みなかみ町藤原にある「宝台樹オートキャンプ場」を予定しています。

8月28日に、現地を調べてきました。標高1000mの高原です。回りは山に囲まれており、高原の涼しさを味わうには最適かもしれません。星も、とてもきれいにみえそうです。

親子で、仲間で、ゆっくり時間をつくれそうです。

設備は、最小限のものは整っています。シャワー・売店・食堂もあります。武尊山に挑戦できます。裏見の滝の散策ができます。花園の中の散策もできます。

阿出川さんのお薦めのキャンプ場です。

挑戦してみたいと思います。

これまでの夏キャンプのまとめ

回	日程	場所	内容	参加者
1	2010年 (平成22年) 7月30(金) ～8月1(日)	日光菖蒲が浜キャンプ場 *バンガロー1棟 *テント1張	初めてののらえもん キャンプ *戦場ヶ原ハイキング *温泉 *マス養殖場見学 *カレーライス *焼き肉	大人13 小人10 幼児 3 合計26
2	2011年 (平成23年) 7月29(金) ～31(日)	日光菖蒲が浜キャンプ場 *バンガロー3棟 *テント1張 ・しゃぼん玉 ・トンボとり ・花火	1日目は大雨！排水溝をつくり、その支流までつくりました。 おかげで、男3人でビールを1ケース空けてしまい、怒られました。 *千手ヶ原散策 *サバメシ *バーベキュー	大人14 小人14 幼児 4 合計32
3	2012年 (平成24年) 8月3(金) ～5(日)	日光だいや川 オートキャンプ場 *テント9張 ・木工クラフト ・花火見学 ・川でカエルとり ・クワガタとり	初めてのオートキャンプ コケがむし、コナラから木漏れ日のさすすばらしいキャンプ場でした。バーベキューをしながら、たのしく交流できました。	大人28 中学 2 小人22 幼児 5 合計57
4	2013年 (平成25年) 7月26(金) ～28(日)	日光だいや川 オートキャンプ場 *テント14張 ・流しそうめん 竹で流し、最高の気分！ ・火おこし ・アスレチック ・パークゴルフ 初めての体験に大満足！ ・子どもたちはヘビを2匹もつかまえてきていました！	同じ施設なのに、昨年とは雰囲気が違いました。除染をしたあとの黒い土が向きだしでした。 連日の雨、最後の夜はカミナリがなり、スイカは鉄砲水で流されました。それでも、炊事小屋でしっかりとバーベキューをし、笛づくりもしました。スイカは斉藤さんのお父さんが2個とも「救助」してきました！！	大人29 小人21 幼児 7 合計57